

視点を変えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○ ④③

遅い梅雨入り。2日間ほどひとしきり雨が降って晴れ間が出た朝、空耳のようにセミの声。クマゼミ？ えっ、もうそんな時期？

アジサイのまん丸な花の塊を見ると思い出します。アジサイそっくりの水泳帽。今は、そんなものは無いでしょうね。それにしても、発想が面白いと今になって感心します。

この穴は、スズメの砂浴びの跡。(写真を撮った時は、雨が降ってしまったので、ちょっと様子が違っていましたが。) ちょうどシーソーの板の下にあり、アリジゴクのすり鉢状の穴を思い出しました。ちょっとした雨よけがある場所は、サラサラの砂になりやすいのでしょうか。

穴と言えば、セミが出た穴。それとセットになっているのは、抜け殻。ちょっと見上げたりすれば、必ずあります。ところが、クマゼミの鳴き声と同時に、ウグイスのさえずりが聞こえる。なんか変な取り合わせ。

住宅地にある公園での出来事でした。<家移りした さんじゃく>



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南区田島3丁目7番14号
連絡先が変わりました。
田村の自宅内 TEL : 092-844 - 4381
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 98★

春日公園で、夏の林で生きものを樹木や野草を
ゆっくりと観察します。

☆日時 **7月20日 (土)**

集合10時 ~ 解散12時半頃

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

7/21日（日）8/18（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時間：8:00～11:00（夏時間）
集合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

7/28（日）8/25（日）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時間：8:00～11:00（夏時間）
集合：久末ダム多目的広場横
 駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

8/4（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時間：8:00～11:00（夏時間）
集合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

8/10（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時間：9:00～12:00
集合：ポート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

8/11（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時間：9:00～12:00
集合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

8/6（火）
県営春日公園（春日市）
時間：10:00～12:00
集合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

7月と8月はお休みです。



福岡植物友の会

7/21（日）
山下池（大分県湯布院）
問合せ：佃 昇（092-662-2983）
要予約
参加は有料 詳細はお問合せ下さい



三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

9/7（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集合：九州歴史資料館駐車場
時間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200円
参加された方には新しい「自然観察マップ」も差し上げます。
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

観察会や様々な生きもの情報を載せています



和白干潟を守る会 主催

7/27（土）
定例会議
時間：10:30～13:00
集合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

7/27（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時間：15:00～
集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

2019年6月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、6月1日(旧暦4月28日)～6月30日(旧暦5月28日)までのデジカメ日誌です。



6月5日(旧暦5月3日) 筑紫野市天拝坂
モズが飛び込んだ枝先を観ると、トカゲのしっぽに食いついたところだった。このあとトカゲはしっぽを切って逃げようとしたが、敢無く「はやにえ」になった。



6月9日(旧暦5月7日) 筑紫野市天拝坂
最近たまにしか見ない、我が家のハエトリ。アダンソンハエトリのみである。8個の単眼のうち前面の4個が良く見える。私の顔はどう見えているのだろう。



6月24日(旧暦5月22日) 福岡市中央区桜坂南公園
南公園(大休山)から桜坂へ出る所に、バナナの木がある。久しぶりに歩いたら、見事に実を付けていた。この辺りはカラスが塙(ねぐら)にしているようなので、彼らの腹に入るのか。



6月1日(旧暦5月2日) 筑紫野市天拝坂
ネズミモチの花が咲いた。真珠のような蕾が美しい。モチと名がつくが、モクセイ科イボタノキ属で鳥モチにはならない。



6月5日(旧暦5月3日) 福岡市東区名島海岸
名島の帆柱石(国の天然記念物)。約3700万年前のカシ属の珪化木である。9個に折れていて、今でも年輪が見てとれる。全長は15m。周囲の砂岩・礫岩層を主とする志免層群名島層からは、カシ属の葉の化石も出るようだ。中学生の時に始めて出会ったが、心なしか角が丸くなった気がする。



6月27日(旧暦5月25日) 筑紫野市天拝公園池上池
カイツブリの給餌である。ヒナはもう1羽しか見えない。もうすぐ子別れなのか、3回に1回は子にやらずに自分で食べている。ヒナのピピピピ…という声が絶えない。

くすのき 2019年7月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

◆2019年度 福岡県自然観察指導員連絡協議会・定例総会 報告◆

福岡県自然観察指導員連絡協議会 事務局

◆定例総会（6/29（土））の報告 13時から14時30分まで

出席者 堀謙治・宮原俊彦・山本弘子・志賀荘史・田村耕作／4名の会員から欠席の連絡あり

- 1) 挨拶 2018年度の講習会、参加者65名でたくさんの成果有り
- 2) 2018年(2018年6月～2019年5月) 活動報告
- 3) 2019年度活動計画
- 4) 決算と予算について
- 5) 事務局体制 継続 2019・4/21 春日公園(コケの観察)⇒



議題内容は、以下の通り、承認されました。

2018年度(2018/6～2019/5) 活動報告

- ・2018年6月17日第85回春日公園自然観察会から2019年5月18日まで12回実施
- ・6月30日 総会前、自然観察会 in 地行浜(福岡市中央区) 3名参加
- ・6月30日 2018年定例総会 於:福岡市まもる-む 7名参加
- ・10月18日 福岡市保育協会の研修会(自然とのふれあい…大濠公園) 9名協力
保育士約90名が参加
- ・10月20～21日 環境フェスティバルふくおか2018に出展(来場計600名) 延12名協力

・第548回自然観察指導員の講習会、開催

熊本県、佐賀県と福岡県から講師も含め17名が協力

参加者65名は、国立夜須高原青少年自然の家を舞台としたNACS-J自然観察指導員講習会を終了。子育て中の両親が、家族3人で参加し、3歳の子供をスタッフが対応したことも新しい展開でした。

新指導員が、それぞれの地域で始める自然観察の輪の広がりに期待したい。

- ・2019年5月22日～28日 福岡市役所1階の生きものと私たちのくらし展 参加

5月22日は「国際生物多様性の日」です。この日に対応した催しものの展示

- ・その他関連 *『自然感 くすのき』のシリーズについて、続いています。

★ぶつぶつぶやき30回～41回目(第275～286号)継続。投稿者さんじゃくさん、よろしく。

★春日公園自然観察日記、★私のデジカメ日誌より★窓越しの自然観察より(12回)

★会員各位の投稿(合わせて36回) 増加しています!!



森の中で落ち葉の観察

【その他関連】

春日公園での探鳥会に協力(日本野鳥の会福岡支部とナイス福岡の共同実施)

毎月第1火曜日の10時から12時まで。毎回20名前後の参加者有り。

【各会員の所属する団体の活動例】

◇三国丘陵の自然を楽しむ会 松永紀代子会員活動報告

三国丘陵の自然を楽しむ会 九州歴史資料館 観察会

2018年6月2日 8名・2018年7月7日 前日の大雨特別警報を受け中止

2018年9月1日 7名・2018年10月6日 台風25号接近により中止

2018年11月3日 11名・2018年12月1日 9名・2019年1月12日 9名

2019年2月2日 10名・2019年3月2日 10名・2019年4月6日 9名

2019年5月4日 11名・2019年6月1日 12名

会報・付録 132号～144号まで発行 会員:松永 紀代子

◇和白干潟を守る会 ナイス福岡(山本廣子会員)の主な活動報告

和白干潟の自然の大切さを伝える活動や自然を守る活動に取り組んで30年になります。

- ・2018年5月23日(水) 香椎保育所年長児40名と先生4名の和白干潟自然観察会、和白干潟を守る会の自然観察ガイドは4名

- ・2018年10月24日(水) 和白小学校5年生125名と先生4名の和白干潟自然観察会、和白干潟を守る会の自然観察ガイドは8名

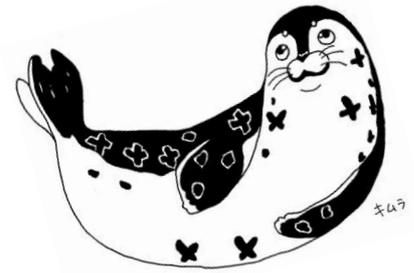
- ・2018年9月22日(土) 和白干潟のクリーン作戦と自然観察、49名参加、和白干潟を守る会会員は16名参加(毎月第4土曜日午後3時から開催しています。)

◇青葉パークネイチャークラブ平成30年度活動有り 瓜生頭一郎 他

◇北九州市での西藤 誉志也会員の平成30年度活動有り

◇つるた自然塾(鶴田義明会員) 主な活動(2018年度)

4/7	福岡市水道局「水源の森・春の植物観察会」	52名
4/17	堤小(小3)「ネイチャーゲーム」	90名
4/28~29	世界遺産巡り「大島の自然観察」	11名
6/21~22	筑紫小(小3)「ネイチャーゲーム」	171名
7/5	東花畑小(小3)「校庭の樹木ウォッチング」	91名
7/26	オイスカ(小3~高)「集まれ!地球体験村」	71名
9/21	西陵小(小3)「校庭の樹木ウォッチング」	33名
10/6	那珂南小(小4)「校庭の樹木ウォッチング」	120名
10/10	若久小(小5)「校庭の樹木ウォッチング」	111名
10/17~19	歩こう会「大滝山登山」(香川県)	8名
10/23	原北小(小3)「種のふしぎ」	90名
11/6	百道小(小5)「校庭の樹木ウォッチング」	99名
11/10	福岡市水道局「水源の森・秋の植物観察会」	49名
11/13~14	筑紫小(小3)「種のふしぎ」	171名
11/20	城浜小(小3・4)「ネイチャーゲーム」	30名
11/27.29	下山門小(小4)「種のふしぎ」	100名
12/15	世界遺産巡り「宗像大社周辺の自然観察」	14名
3/22	「早春の水源の森を歩こう!」	15名 ほか。



生きものの観察、楽しいですな

3) 《2019年(2019年6月~2020年5月) 活動計画》

- * 九州歴史資料館周辺での観察会 三国丘陵の自然を楽しむ会に協力。奥山ではなく、すぐ足元にある身近な自然に目を向けてもらうために、今後とも観察会を継続。
- * 青葉パークネイチャークラブの観察会等、青葉公園にて自然観察会他。
- * 環境フェスティバルふくおか2019[10月26(土)27(日)の2日間] 協力予定
- * 福岡県営春日公園での観察会協力予定と自然あそび館の活用
- * ナイス福岡のホームページ掲示板の活用

『春日公園でのいろいろな観察会』は継続して実施したい。

毎月第1火曜日 10時から12時まで 定期的な探鳥会
毎月第3土曜日 10時から12時まで 定期的な自然観察会
毎月第4日曜日 9時から12時まで 定期的な野あそびの紹介

◇「この場所で実施したい」という候補地を挙げて、みんなで協力して実施しましょう!

その他、自然観察を楽しみたい場所があれば、提案して下さい。自由な方法で、そして、みんなで楽しみ、自然保護を考えていきたいと思えます。

毎月1回『第2金曜日の夜』は、定例会で会報発送と情報交換を!是非参加してください。

4) 2018年度会計報告、2019年度予算

会計の宮原俊彦から報告。 別紙 参照。



環境フェスティバルふくおか2018

5) 事務局体制 について

《2019年度役員》新しい会員の参加を希望

代表: 田村耕作、事務局長: 小野仁

事務局: 藤川渡、山本弘子

編集: 田村耕作、山本勝、松永紀代子、永松愛子

会計: 宮原俊彦 監査: 堀謙治、辛島真由美



2018・12/2 夜須高原で講習会協力者(熊本・佐賀・福岡)

2018年決算報告(2018年6月1日から2019年5月末)

(収入)

(単位:円)

項目	予算 (a)	決算 (b)	差 (b-a)	備考
繰越金	89,364	89,364	0	
会費	100,000	116,000	16,000	会員数56名(総会時18千円、郵便振替98千円)
その他	10,636	6,700	-3,936	観察会参加費6,700円
合計	200,000	212,064	12,064	(収入計-繰越金)/会員数≒2,191円/人

(支出)

(単位:円)

項目	予算 (a)	決算 (b)	差 (a-b)	備考
総会運営	2,000	500	790	監査資料送付、コピー代等
会報発送	70,000	55,174	14,826	送料27,160円 コピー代28,014円
事務局費	70,000	70,000	0	事務局定額経費12ヶ月*5千円
予備費	58,000	0	58,000	ホームページ作製管理1万円
合計	200,000	125,674	74,326	支出計/会員数≒2,244円/人
収入額-支出額=次年度繰越金				
212,064 - 125,674 = 86,390				
86,390 円は次年度繰越金				

会計監査報告

会計報告をいたします。支払い伝票はよく整理され、支出項目も適正に処理されていました。金額の不備もありませんでした。謹んで報告いたします。

2019年6月29日

堀 謙治
辛島 真由美

2019年予算(2019年6月1日から2019年5月末)

(収入)

(単位:円)

項目	本年予算 (a)	昨年 (b)	差 (a-b)	備考
繰越金	86,390	89,364	-2,974	
会費	100,000	100,000	0	
その他	5,610	10,636	-5,026	観察会収入等
合計	192,000	200,000	-8,000	

(支出)

項目	本年予算 (a)	昨年 (b)	差 (a-b)	備考
総会運営	2,000	2,000	0	
会報発送	60,000	70,000	-10,000	
事務局費	70,000	70,000	0	事務局定額経費12ヶ月*5千円
予備費	60,000	58,000	2,000	ホームページ作製管理等
合計	192,000	200,000	-8,000	

20190629 定例総会/地行浜自然観察会

ネジバナ(モジズリ)を見かけた。^{こも}菰川沿いの芝生環境で、ネジバナが盛りを迎えていた。

1株見かけると、次々と見つかる。花の色が鮮やかな桃色がほとんどだったが、中にほとんど白花に見える花もあった。これらの花の魅力をどう伝えられるでしょうか。本来どんな環境を好むのかという疑問も出た。

調べてみた。 ・湿っていて日当たりの良い、背の低い草地に良く生育する。

白いネジバナ(地行浜)

・日当たりの良い野原の芝地、田の畔、堤、芝生などに生える多年草で、群生することもある。

都市公園などひとの暮らしのそばに、ネジバナにとっての生育環境が生み出されているために、この頃あちこちで、目を楽ませしてくれる。

次に、地行浜の水辺で漂着物の中、プラスチックの破片探しを試みた。

およそ100m足らずを4人で探した。ただし大きなペットボトルなどのゴミは管理者によって清掃された後、でした。でも小さな破片などは、この画像のようにありました。タバコのフィルターは多く見つかった。見つけられる大きさの破片よりも、もっと小さな破片が落ちていることが、大変だ。



その他、地行浜で見かけた生きものです。報告と撮影 田村耕



ウミケムシ



クサギカメムシの幼体



ベニシジミ



浜で干物状態の小魚



今、振り返りの時が流れています

春日公園「自然観察会」報告 2019年6月15日(土) 10:00~12:30

天気 晴れ 参加者数 3人 担当者と報告 田村耕作(ナイス福岡)

テーマ 夏の七草 観察

コース 春日公園の自然あそび館~調整池周辺~自然風庭園~自然あそび館

- 内容
- ・自然あそび館のそばで、蛾の仲間(スズメガ科クチバスズメ)を観察した。
 - ・1945年6月に、発表された「夏の七草」を、春日公園内で探した。シロツメクサ、ヒメジョオンの2種を観察できた。
 - ・自然風庭園にあるシャリンバイの植え込みで、その他の植物を観察した。オカトラノオ、ツルウメモドキ、コナラ、クロガネモチ、ハマヒサカキ、ナワシログミ、イヌビワ、サルトリイバラ、ユズリハなど。
 - ・この頃、花を咲かせるネジバナ(ラン科)を見かけた。花を咲かせ始めたばかりでした。
 - ・ヤマモモの実が熟し始めていた。実の大きな木が1本あり、[瑞光]という品種かもしれない。食べると水分もあり甘味と酸味が混じって、食べごろ。



スズメガの仲間



多様な種が観察できた植え込み



調整池での観察



食べ頃を迎えたヤマモモ

会員からの投稿

窓越しの自然観察 ③① ～ 一期一会 ⑤ ～

何時の頃からか、庭先にキキョウが姿を見せるようになり、今年は二色で、観察範囲が狭くなって来た眼を楽しませてくれます。
(ダムサイト住人 2019/7/12 記)



8/11 特別講座「地衣類観察会～地衣類ってなあに？ケンカはイヤだ。なかよく暮らそう～」

日光があればどんな過酷な環境でも生きることができる地衣類の不思議な世界や生態について、身近な地衣類で学習します。まもる一む周辺で地衣類の観察も行います。

【日 時】2019年8月11日(日祝) 10:30~12:00

【会 場】まもる一む福岡(福岡市中央区地行浜2丁目1-34)

【参加費】無料、先着40名、対象:小学生から大人(小3以下は保護者同伴)

【詳細】<http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/m-room/event/m-room-event-20198.html>

【主 催】福岡市保健環境学習室 まもる一む福岡



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆ 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2019年度会費が、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

◆◆◆定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、**令和元年8月9日(金)午後6時より事務局で行います。**令和元年8月号の原稿は、**8/6(火)までに届くようお願いします。**なお、**原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。**

◆◆◆編集後記 2019年05月の定例発送会は、藤川渡、山本弘子、永松愛子、鶴田義明、田村耕作が参加。

定例総会での観察会、会場の「まもる一む」から浜まで、散策しつつ移動。浜で漂着物を観察予定でした。下見をした1時間前には、海上を漂い、波で打ち上げられたであろう色々な漂着物がありました。ところが、本番には下見で見かけた物が、ほとんど見当たりません。当地の管理者によって清掃されたのです。気を取り直し、プラスチックのゴミだけを探しました。小さなゴミ、プラスチックの破片は、思いの外たくさん見つかりました。しかも、砂粒位の破片もありました。プラスチック、小さな破片にはなっても自然の生態系の循環の中には入れないと思う。海外の事例によると、人の体内にマイクロプラスチックの形で取り込まれていたとの報告もあり、その影響は不明。ともかく、人間に便利なプラスチック、自然界に放置しないように、1人1人が実践することが大切な。 田字草



和白産のハマボウ 7/9 城南区にて 撮影